

新型コロナウイルス ワクチン接種後に 中和抗体検査を受けてみませんか？



《ワクチン、予防接種とは？》

一般的に風邪(感染症)などにかかると原因となる病原体(ウイルスや細菌など)に対する「免疫」(抵抗力)が体内で作られます。病原体をもとに作られたワクチンを予防接種することで免疫(抵抗力)ができて、その感染症にかかりにくくなったり、かかっても重症化せず、軽症ですむようになります。*1

《新型コロナウイルスの形態と構造タンパク》

RNA エンベロープウイルス(80-120nm)¹⁻³

脂質二重構造

メンブレン蛋白 [M]

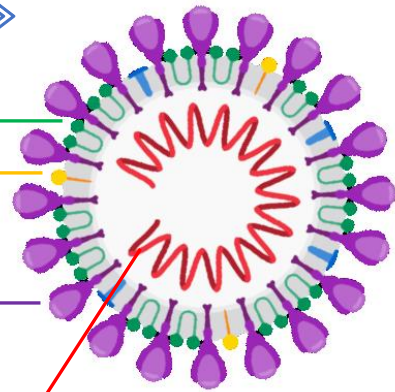
エンベロープ蛋白 [E]

スパイク蛋白 [S]

ヌクレオカプシド

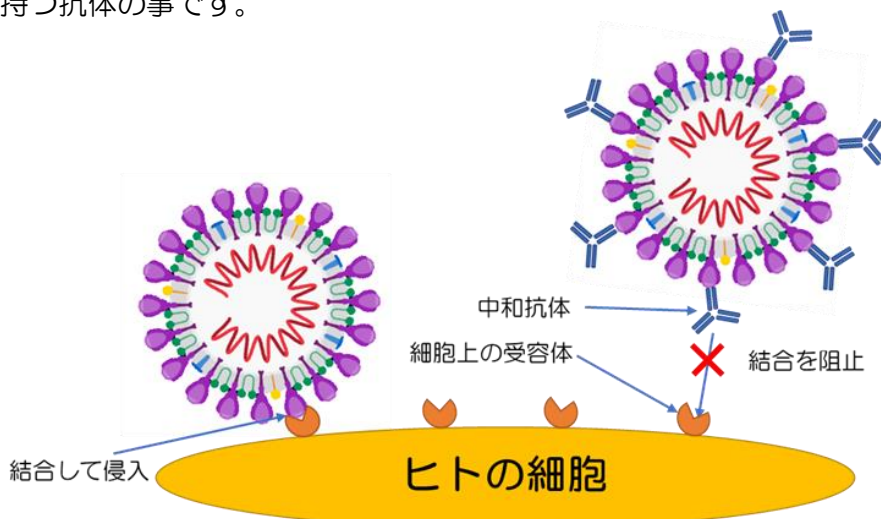
RNA 遺伝子に結合した複数コピーの

ヌクレオカプシド蛋白 [N]



《中和抗体とは？》

新型コロナウイルスの**スパイク蛋白 [S]** に結合して人への侵入を防ぎ、感染や重症化を予防する働きを持つ抗体の事です。



《こんな方におすすめです》

- ワクチンの有効性を知りたい方
- 人と接触する機会が多く感染が心配な方
- 大切な人との面会や旅行などを控えている方

《新型コロナウイルスのワクチンの仕組み》

mRNA(メッセンジャーRNA ワクチン)では、ウイルスのタンパク質をつくるもとになる情報の一部を注射します。人の身体の中で、この情報をもとに、ウイルスのタンパク質の一部がつけられ、それに対する抗体などができることで、ウイルスに対する免疫(抵抗力)ができます。※1

《検査するタイミングは？》

当センターで測定可能な抗体はスパイク蛋白に対する抗体です。その抗体価を測定することでワクチン接種後ご自身の体にどのくらい抗体が産生されているか確認できます。

抗体価を測定するタイミングは2回目のワクチン接種後10日くらいから多く産生される傾向があります。

定期健康診断時にオプション検査としてお申込みいただくことも可能です。

検査料金 3,300 円(税込) ※検査は何回でも受付可能です

《お申込み・問い合わせ先》

公益社団法人函館市医師会

TEL: 0138-43-8801

函館市医師会健診検査センター 健診課健診係

FAX: 0138-43-8844

《注意事項》

※新型コロナウイルスの中和抗体検査は、保険適用外の自由診療となります。

※使用する検査試薬は国内未承認の研究用試薬であり、診断や治療を目的とするものではありません。

※血液中に新型コロナウイルスの中和抗体が確認されても、感染予防効果は100%ではありませんので、引き続きマスク・手洗い等の感染対策を行ってください。

※血液中の中和抗体の存続期間については現在調査が進められており、正確には判明しておりません。